

## 平成23年度第2回 落合第一地区協議会の概要

日 時	平成23年5月10日(火) 午後7時00分～8時40分
場 所	落合第一地域センター3階 集会室
出席者	委 員 24名 特別出張所: 村山所長、佐藤副所長、新川主査、関口まちづくり活動支援員
協議内容	1. 代表挨拶 2. 議 事 1)平成22年度決算報告 2)PTからの報告 3)平成23年度事業計画・予算について 4)自治基本条例の勉強会について 5)地域協働事業助成審査員の推薦について 6)9月の全体会の日程について 7)その他の課題について 8)その他
配付資料	①平成22年度 地区協議会まちづくり活動支援補助金会計決算書 ②平成23年度第1回「広報PT」会議概要 ③平成23年度第1回「ふるさと落合PT」会議概要 ④平成23年度第1回「安全・安心PTR」会議概要 ⑤平成23年度第1回、2回「みどり・環境PT」会議概要 ⑥平成23年度 地区協議会まちづくり活動計画書(審査会用) ⑦みどりの風 かわら版 第3号

### 1 代表挨拶

- ・ 各PTで事業計画、予算を検討していただいた。本日までに決まらなかったPTは、6月の全体会までに、しっかりと討議し決めていただきたい。

### 2 議 事

#### 1) 平成22年度決算報告

※ 配布資料①参照

- ・ 平成22年度の執行経費は、778,589円。残額を区に返金する。

<決定事項>

平成22年度決算報告は承認された。

#### 2) 各PTからの報告

##### ◇ 広報PT (配布資料②参照)

- ・ 平成23年度から、広報PTリーダーが伊藤委員となった。
- ・ 広報PTは本来、地区協議会の活動があって、それを広報するものだと思うので、各PTの事業計画が出てから広報紙の発行回数や、各PTの活動PR計画等を考えたい。広報PTの事業計画、予算案については、次回の全体会で報告する。
- ・ 広報PTの事業内容としては、「みどりの風特集号の発行」・「みどりの風かわら版の発行」・「地区協フェスタの開催」を考えている。
- ・ 広報PT委員が非常に少なく、活動がスムーズに行えない。広報PT委員を募集したい。

#### ◇ ふるさと落合PT（配付資料③参照）

- ・ 現在、下落合四郵便局で開催している、昔日の写真展示の評判が良いため、展示期間が5月末まで延長となった。郵便局に設置した、地区協広報紙、安全安心マップも、地域の方々に喜んで頂けている。先日、安全安心マップを追加で設置した。

#### ◇ 安全・安心PT（配付資料④参照）

- ・ 安全・安心PTの23年度の目的は、昨年度に引き続き、「地域の安全・安心に関わる様々な課題を解決していこう」という事。その為の、防犯防災・啓発活動のグッズを購入したい。また、引き続き、無灯火防止キャンペーンの実施、小学校での自転車安全教室の手伝い、安全・安心マップの配布を行っていく。
- ・ 次回の無灯火防止キャンペーンを5/26に開催する。多くの皆様にご協力頂きたい。
- ・ 小学校の3～4年生のカリキュラムの中に、「自分達で安全マップを作る」という授業がある。その際、地域内を見て歩くのでご協力頂きたい、というお話をいただいた。6/7(火)の1～2時間目に落一小的の学区を歩くので、安全・安心PT以外の方にもご協力頂きたい。

#### ◇ みどり・環境PT（配付資料⑤参照）

- ・ 今年は電力不足になるという事から、「(仮称)みどりのカーテン計画」を実施したい。みどりのカーテンとなるゴーヤを植えるのであれば、出来るだけ急いだ方がよいという事なので、全体会の承認が頂ければ、6/5(日)に開催を予定している。

### 3) 平成23年度事業計画・予算について（配付資料⑥参照）

討議頂いた事業計画・予算について、各PTからご報告いただく。配布資料⑥に記載してある内容では足りない部分についてご説明頂きたい。

#### ◎ みどり・環境PT（配付資料⑥ P4参照）

##### 【事業計画】

- ・ (仮称)みどりのカーテン計画  
日程:平成23年6月5日(日) 午後2時～4時  
場所:落合第一地域センター3F 第1集会室
- ・ PR方法としては、広報PTに作成していただいたかわら版を、町会掲示板に掲示する。また、地区協広報紙の設置場所へ設置する。

##### 【事業の詳細】

- ・ 講師の方を呼んで、ゴーヤの育て方教室をした後に、ゴーヤを配布する。
- ・ 講師は、外山たらさん。
- ・ ゴーヤは、一人につき2株配布する。
- ・ 募集人数は、先着50名とする。

##### 【事業予算】・・・70,000円

- ・ ゴーヤの苗 @200円×100本=20,000円
- ・ 講師謝礼(2名で、1日に2回開催した場合) 40,000円
- ・ 雑費 10,000円

※ 講師謝礼は、現在エコギャラリーで開催している、「みどりのカーテンプロジェクト」の場合の金額。

■ 質問1

みどり・環境PTは今年度事業予算が7万円ということか。

● 回答1

7万円は、「(仮称)みどりのカーテン計画」だけのもの。これ以外の事業計画については、6月の全体会までに討議する。

■ 質問2

落一地区で先着50名というのは少くないか。また、地区協委も応募してよいのか。応募可能とした場合、50名に含まれるのか、別枠にするのか、そういった部分も踏まえて募集人数を考えた方がよい。

● 回答2

今年度も、エコギャラリー新宿が主催で、「みどりのカーテンプロジェクト」が開催される。落一地区では、5/13(金)の午前と午後に開催される。そこで、126名の方々にゴーヤの苗を含めたキットが配布される。地区協で開催するのは、その後になるので、そういった事を踏まえて50名という人数にした。

人数を増やした方がよいという事になれば、全体会の承認の下、購入する苗の数を増やせばよいので、そういった事も含め、ご意見を頂きたい。また、地区協委員でも参加したいという方がいれば、是非とも参加して頂きたい。

△ 意見1

緑を増やすという意味でも、節電という意味でも、50名に苗を配布してどの程度の効果があるのか疑問。募集人数を増やした方がよいと思う。

◎ 事務連絡 (事務局)

講師謝礼については、上限12,000円という区役所の規定がある。講師の方の職業によって金額は違ってくるが、規定に沿って金額を修正する必要がある。また、事業の目的、雑費がどういったものかについてもご検討頂きたい。

△ 意見2

広報PTでは、PTとしてゴーヤの苗を育てたいと考えている。その模様をブログでアップし、地区協としてこういった事をやっている、というのをPRしていきたい。

■ 質問3

エコギャラリー主催の「みどりのカーテンプロジェクト」では、何人募集したのか。

● 回答3

初めての方60名、経験者60名で募集を行った。6名多く応募があったが、6名を落選とするのは申し訳ないという事で、126名全員が参加できる事になった。そういった事もあるので、みどり・環境PTでは、練りに練って、50名という人数にした。

△ 意見3

募集人数は50名とし、地区協の中でもやりたいという委員がいれば、その分を別枠として用意しておくのがよいと思う。

<決定事項>

募集人数は50名とし、地区協委員の分は別枠とするという事で、事業案、予算案について承認された。「(仮称)みどりのカーテン計画」以外の事業については、6月の全体会までに検討する。

◎ 安全・安心PT (配付資料⑥ P3参照)

【事業予算】・・・422,000円

- ・ 啓発用防災グッズの購入 @700円×200個＝140,000円
- ・ 昨年度の地区協フェスタで展示したような「アルミシート」を購入する。

- ・ 自転車啓発用グッズの購入 @420円×300個=126,000円  
無灯火防止キャンペーンの際に、ライトが装着されていない自転車に対して、強制的に装着させる為のライトを購入したい。
- ・ 他地域への視察 バス借上げ代@120,000×1台=120,000円  
視察候補地・・・江東区の「東京臨海広域防災公園(備エリア)」  
震災が起きた場合、その後の72時間でどう生き残れるかを体験できる。
- ・ 防災に関する講演会 講師謝礼@12,000円×3時間=36,000円

#### △ 意見1

震災に備え、地区協として、様々な情報収集、情報提供、ネットワークの構築をする事が必要だと思う。

#### ○ 意見1に対する回答1

そういった事も含め活動していく。

#### △ 意見2

不特定多数の無灯火自転車にライトを装着するというのはキリがないのではないか。

#### ○ 意見2に対する回答2

ライトが装着されていない自転車に乗っている人は、本人の意識がなければ、ライトを購入する事はないと思う。そういう方がいる現状をどうしたら前進させられるか、という事で考えた案。一度これを実施してみて、その結果無灯火が減れば、活動として意味があると思う。

### <決定事項>

事業案、事業予算について承認された。

### ◎ ふるさと落合PT 配布資料⑥ P2参照

#### 【事業内容】

- ・ 新宿歴史博物館との連携事業  
昨年度作成したDVDが、新宿歴史博物館から高い評価を受けた。それにより、歴史博物館より、地区協への協力の申し出があった。事業の詳細については未定だが、歴史博物館と連携をとりながら活動していきたい。これに関しての事業予算は必要ない。
- ・ 町歩きマップの作成  
「小学生自らが手に取りたいと思うようなマップ」という事で、キャラクターが道案内をするようなものを考えている。マップの原案は、下落合在住のイラストレーターの方に依頼する。内容は分かり易くありながらも、大人も楽しめるしっかりとした内容のものを作る。案としては、動物のキャラクターが道案内をするような形を考えている。  
原案を依頼するデザイナーの方は、NHKで放送している「動物環境会議」に関わっていたり、新宿区のものづくり支援事業に選ばれたり、区長室の隣で作品展示もしていた方。

#### ■ 質問1

町歩きマップの印刷代が、1枚35円となっているが、こんなに安くできるのか。また、このマップは、落一管内の歴史を踏まえたマップになるのか。

#### ● 回答1

みどりの風の印刷を依頼している業者に見積りをとった。値段は確定のもの。また、このマップは、落一管内の歴史を踏まえた名所、旧跡等を入れ込んだものにする。

#### ■ 質問2

マップに掲載するキャラクターは、落一独自のものになるのか。

● 回答2

落一独自のものではない。既にデザイナーが持っているキャラクターで願います。著作権についても、ご了承頂いている。

<決定事項>

事業案、事業予算について承認された。

◎ 広報PT（配付資料⑥ P1参照）

【事業内容】

- ・ みどりの風特集号を年に2～3回発行したい。
- ・ みどりの風かわら版については、活動報告以外にも、各PTから依頼があれば作成する。
- ・ 今年度も、地区協フェスタの開催を提案する。全体会の議題として頂きたい。

<決定事項>

6月の全体会で、事業計画・予算について報告する。

◎ 役員会から

広報PTからの報告でもあったように、現在、広報PTの人数が少なく、活動がスムーズに行かない状況。新年度にもなったので、次回の全体会では、広報PT委員を募ると共に、現在、各委員がどのPTに所属しているかを確認したい。また、本日、各PTの事業計画を聞き、他のPT活動にも参加したい、という方もいると思う。そういった希望も伺いたい。

◎ 事務局から

今後の流れとしては、5/20の審査会で、事業計画、事業予算について決定を受ける。その後、補助金の請求をし、振込となる。審査会では、配布資料⑥の「活動計画書」をもとに審査が行われるが、詳細が不明な経費については差し戻される。活動計画書の「経費説明」で、説明が足りないと思われる箇所については、各PTに聞き取りをしながら、審査会に耐え得る内容に修正させて頂く。

4) 自治基本条例の勉強会について

- ・ 第1回目の勉強会を6/21(火)19時～、1回目の状況を見て、第2回目の勉強会を7/19(火)19時～ 開催する。

5) 地域協働事業助成審査員の推薦について

- ・ 毎年、地区協から5名の審査員を推薦頂き、地域協働事業の助成について審査をして頂いている。今年も5名の委員をご推薦頂きたい。申請に関わる、運動会、さくらんぼ400、などの活動に関わっていない方をお願いしたい。

<決定事項>

田中副代表、今井委員、小野委員、早尾委員、島村委員の5名に決定。

6) 9月の全体会の日程について

7月～9月の3ヶ月間、電力需要に対応した節電の為、地域センターが隔週で閉館をする。9月の全体会開催日が地域センター閉館日と重なったので、代替日をご検討頂きたい。

## <決定事項>

9/13(火)に決定

### 7) その他の課題について

#### ◎ 委員からの提案

大災害に対する意識を共有しておく必要があると思う。新宿区が持っている情報を共有し、災害があった時に、皆が右往左往せずに動ける状況をつくっておく必要がある。それを、全体の活動として行っていきたい。

#### △ 意見1

委員の意見は大事な事であり、全体会としてやっていくのは当然の事。安全・安心PTでも、区や、地域、消防団の方々から情報を集め、それを集約するような講演会を開催できたら、と思う。

## <決定事項>

全体会での議題として、どのように取り組んでいくか、役員会で検討する。

#### ◎ 委員からの提案

地区協として、また地域として、大きな事業計画である聖母坂の無電柱化について、進捗状況を聞く会を一度開催した方がよい。地域が非常に高い関心を持っているというのを行政に見せるという事も大切な事。

#### ● 代表

委員の提案はとても重要な事。時期を見て、区に依頼をしたい。

#### ◎ 委員からの提案

新目白通りが非常に暗い。個人的に第三建設事務所に要望を伝えたが、地区協や町会からも要望してもらえない事はないか。

#### ● 代表

町会内でそのような意見が多ければ、町会から第三建設事務所に要望するという事はあろうと思う。ただ、現在は電力不足でどこも節電しており全体的に暗い。幹線道路では、人が歩く所は明るくして、歩かない所は車のライトに頼る、という状況だと思う。地区協としては、もう少し様子を見ながら考えていきたい。